*###	△ 8455/ 在 44 00) 恒果市(銀		その他									
講義名	金融論(商学部)	授業形態			提案は印刷資料を配布します。							
担当教員	福田 司文	開講期・曜日・時限 後期 金曜日 1時限			参学 文章							
		単位数 2 履修開始年次 2年生	ナンバリング・コ ード ECN287		重新と経済、翁邦証、ダイマモンド社 金利と経済、翁邦証、ダイマモンド社							
主題と概要												
金融市場の役割とそれがどのように経済活動に貢献しているかを理解る。金融市場では金融取引と称される経済活動が行われ、そこでは金利が重要な活動指標となっている。金利がどのように成立するのか 、どのような環境によって変動するのがを中央銀行との関わりても理解を派める。					授業計画							
、といよつも現境によう(必動9のリルを中央銀行とい同わりでも理解を決める。				1. 信要の説明 子智内容 子智内容 予習の必要はない。 復同内容 配布順料に基づき授業内容を復習する(240分)								
				2 金融の仕組みと働き 予留内容 - 予留よりも復閣に時間を使う。 一種内容 - 配布資料に基づき授業内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
				3. 資金の流れ 7. 予智よりも復習に時間を使う 1. 1 日本の								
					4.銀行の活動予習よりも復習に時間を使う。 復習内容・化物資料に基づき投棄内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)							
別達目標					5 証券会社、保険会社、ノンバンク 予覧内容 予覧 17 も優に時間を使う。 復国内容 配布資料に基づき授業内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)							
(1)金融取引の仕組みを理解できるようになる。 (2)金融機関が金融制を収集たで利用について理解できるようになる。 (3)金利について理解できるようになる。 (4)金融放取の対比のしいて理解できるようになる。				6 金融市場 予習内容 予留よりも復習に時間を使う。 復習内容 配布資料に基づき授業内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
,,				7. 金融取引と金利 予報内容 - 予報の必要はない。 復報内容 - 配布資料に基づき授業内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分) 復								
				8.金融取引と特徴と課題 予問符等 予認よりも復国に時間を使う。 復国内容 配布資料に基プき授業内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
				9 金融取引と公的機関 予留内容 予請よりも復国に時間を使う。 復国内容 起作資料に基づき授業内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
是出課題				10. 貨幣の働き 予留とりも復居に時間を使う。 復省内容 記作資料に基づき模葉内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
理解確認のクイズをレスポンを通じて毎回実施。教室での理解確認以外に教回課題提出を求める。 授業時間内でレスポンに回答を求めます。提出時間を過ぎた送信は無効、NG、です。				11.金利のコントロールと金融市場 予高よりも復属に時間を使う。 復国内容 お布質性に基づき機関内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
				12.金融政策 予留内容 予器よりも復習に時間を使う。 復国内容 配布製料に基づき復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
				13.日本銀行の役割をはびプルーデンス改集 予選内容 チ器よりも復讐に時間を使う。 復営内容 起売資料に基フラ投業内容を復習する。自宅学習の課題があれば課題に取り組み提出が必要である。(240分)								
				14. 新たな金融の仕組み ・								
SECULAR LANGUAGE CONTRACTOR OF THE CONTRACTOR OF					15.まと	り 習内容 予習よりも復習に時間を使う。						
果題(レポートや小テスト等)に対するフィードバックの方法 受講者に対し、課題の理解ポイントを授業で確認・解説する。				授業形態	(アクティブ・ラーニング)							
XMHICXIO, D	(近の)主所が1771で19条で降助し時間が90。			1		ア:PBL(課題解決型学習)		イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)				
				1		ウ : ディスカッション、ディベート		エ:グループワーク				
				\vdash	オ: ブレゼンテーション		カ:実習、フィールドワーク					
				キ:その他(AL型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)								
				卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連								
評価の基準					会計コースとの関係 目標(2)、(3)を選載することで金融業界の動向を理解できるようになる。授業計画の4、5、6回の各金融業の役割で普及する。 本料自の對連目標に対す。の財務諸表の理解とは直接的には問連していない。 到連目標(1)・(4)を連成することで、企業の関係上の戦時機能を貢献できる。							
授業でのクイズ出題の回答、レポート課題を採点した評価を40%、期末試験での評価を60%とする。					到達目標(1) - (4)を達成することで、企業の財務上の戦略構築に貢献できる。							
個保修にあたっての注意・助吉他					双方向挤	景業の実施及びICTの活用に関する記述						
金融活動は皆さんの生活にあまり関連がないので、金触用語等は難しいと思います。しっかり理解してかつ金融活動に興味を持って受講してください。												
				実務経験の有無及び活用								
								X 977 M.L. 15.	NV DIMAC INITI			
				and after the					1			
改科書 .使用しない.		T	-		1							
参考図書					備考							
≫写凶音		1			1							
		+	 		1							
		1			1							